



文部科学省認定
職業実践力育成 (BP)
プログラム

公的病院幹部を対象とした
病院経営持続性を高める
医療経営人材
養成プログラム

2021年度



広島県公立大学法人 県立広島大学
HBMS 地域医療経営
プロジェクト研究センター

project center of regional
Health policy, Business and Management Studies

公的病院事業の経営持続性を高める学習プログラム

地域医療を守るために、公的病院等が社会から期待される診療機能の役割を果たし、持続可能な医療提供をするためには、病院の経営力を高めることが必要となります。

県立広島大学 HBMS 地域医療経営プロジェクト研究センターでは、社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的とした文部科学省「職業実践力育成プログラム」(BP) の認定を受けて、公的病院の幹部を対象にした医療経営に関する体系的な学びと訓練の機会を提供する本プログラム講座を開講いたします。

病院経営陣を構成する病院幹部の皆様に向けて、地域医療を守るために病院の経営力を高める段取りについて考えていただく機会を設け、実務に即した医療経営に関する広範ながら体系的な学びのプログラムをご用意いたします。

本プログラムの特徴と概説

病院経営管理者のための知識・見識・胆識の三識の学びを編成

■ 医療の事業経営 / 知識の学び (24 講義)

公的病院における経営陣に就く人材を養成するために医療事業の経営管理に役立つ知識と考え方を身につける。

■ 医療経営の原理 / 知識・見識の学び (8 講義)

国民皆保険制度のもとで医療介護保障を持続させるために制度経営を行う国の諸政策の動向を理解して、今後の医療経営に生かす術を身につける。

■ 医療経営リテラシー / 見識・胆識の学び (8 講義)

公的病院の経営陣として、経営なるものの考え方や心構えに役立つ教養を身につける。

POINT



- 1 病院幹部を対象に医療資源（ヒト・モノ・カネ・情報等）のやり取りを基本概念とした医療経営を体系的に学ぶプログラムを提供します。
- 2 講師陣には政策や経営に詳しい教員および実務家教員、そして第一級の実務家が多数揃います。
- 3 小規模な学習環境において、座学と演習・グループディスカッションを組み合わせた講義を実施します。
- 4 オンライン講義と感染対策を施した県立広島大学大講義室での講義を組み合わせたスクーリングを予定します。ただし、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて全回オンライン講義になることがあります。

開催日程

2021年10月～2022年2月 **全10回**

土曜日開講 10:20～18:10 (4コマ)

※1コマ:100分

- ① 10:20-12:00
- ② 12:50-14:30
- ③ 14:40-16:20
- ④ 16:30-18:10

日程及びプログラム内容

■ 医療の事業経営 □ 医療経営の原理 □ 医療経営リテラシー

会場：第1・10回 県立広島大学 ※ノートPC持込 (web可)、第2～9回 web 開催

| 開講日 | プログラム内容 (①～④コマ) | 講師 |
|--------------------------|--|----------------------------------|
| 1 2021 10/2 (土) | <ul style="list-style-type: none"> □ 医療経営人材養成とプログラムオリエンテーション □ 医療経営学 (Health Policy, Business and Management) とは ■ 超高齢社会の患者ニーズの複合化への対応 □ 医療を中心とした社会保障の動向 | 西田 在賢 西田 在賢 松田 晋哉 木倉 敬之 |
| 2 10/16 (土) | <ul style="list-style-type: none"> □ 医療経営のパラドックス (公私病院の定義と経営) □ 医療政策経営ウォッチング ■ 病院幹部のための財務会計 ■ 病院幹部のための管理会計 | 西田 在賢 仲野 豊 森 勇治 " |
| 3 10/30 (土) | <ul style="list-style-type: none"> □ 医療介護の事業ドメインを考える □ 公的病院の経営ではアカウントिंगが重要 ■ (演習) ヘルスビジネスの事業スペクトル展開 ■ 病院リスクマネジメント | 西田 在賢 西田 在賢 島川 龍載 山口 雅子 |
| 4 11/13 (土) | <ul style="list-style-type: none"> □ 医療経営の倫理「部長は部長のように、院長は院長のように」 ■ 病院の原価管理そしてK点分析の紹介 ■ 病院のマーケティングとは ■ 病院のマーケティングとは (続き) | 土肥 博雄 西田 在賢 岩崎 邦彦 " |
| 5 11/27 (土) | <ul style="list-style-type: none"> ■ 医療情報のマネジメント □ 各地の実践に見る地域包括ケアシステム □ 公立・公的病院再編の再検証の事例について (仮) ■ 病院事業とオンライン診療 | 島川 龍載 高原 伸幸 濱田 淳 島川 龍載 |

| 開講日 | プログラム内容 (①～④コマ) | 講師 |
|--------------------------|---|----------------------------------|
| 6 12/11 (土) | <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域連携と ICT ■ (演習) 病院経営努力の見える化を図る K 点分析 ■ 病院の経営のベンチマーク ■ 多職種連携のマネジメント | 秋山 祐治 西田 在賢 西田 在賢 山口 雅子 |
| 7 12/25 (土) | <ul style="list-style-type: none"> ■ 来年度の診療報酬改定を診る ■ (演習) 病院経営戦略ケーススタディ ■ (演習) 病院経営戦略ケーススタディ (続き) ■ (演習) 病院経営戦略ケーススタディ (続き) | 仲野 豊 西田 在賢 島川 龍載 西田 在賢 |
| 8 2022 1/22 (土) | <ul style="list-style-type: none"> ■ 病院経営の将来を考える ■ 医療経営の将来を診る事例紹介 (ゲスト講師予定) □ デジタル社会における医療サービスの変化と病院経営 □ 医療保険財政と支払基金の改革 | 遠藤 邦夫 遠藤 邦夫 山下 護 神田 裕二 |
| 9 2/12 (土) | <ul style="list-style-type: none"> ■ 病院情報セキュリティマネジメント ■ ヘルスケアのエリア分析 ■ 公立病院統合の事例 (全国初の自治体病院同士の建物と経営の統合) ■ 病院建替と経営持続性の課題 | 島川 龍載 武田 浩二 村松 讓 宮林 政好 |
| 10 2/26 (土) | <ul style="list-style-type: none"> □ 医療経営の倫理「全国初の自治体病院同士の統合実現の舞台裏 (仮)」 □ 地域医療構想と地域包括ケア □ 社会と医療のシステムデザイン □ 学びの整理 (質疑応答と各人の学びの総まとめ) | 原田 英之 宮島 俊彦 横山 禎徳 西田 在賢 |

※ 講師の都合により、プログラム内容、講師情報は変更の可能性があります

講師陣

プログラムコーディネーター
および講座進行

西田 在賢 (HBMS 地域医療経営プロジェクト研究センター長)
島川 龍載 (センター特命講師)
山口 雅子 (センター客員研究員)

- 松田 晋哉 産業医科大学医学部公衆衛生学教授
- 木倉 敬之 県立広島大学客員教授、全国健康保険協会理事、元厚生労働省保険局長
- 仲野 豊 仲野メディカルオフィス代表
- 森 勇治 静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科准教授
- 土肥 博雄 県立広島大学客員教授、広島大学学長特命補佐、広島赤十字・原爆病院名誉院長
- 岩崎 邦彦 静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科教授
- 高原 伸幸 社会福祉法人 広島県社会福祉協議会 地域共生社会推進担当
- 濱田 淳 川崎医療福祉大学特任教授、岡山大学名誉教授、元厚生労働省大臣官房企画官、元内閣府参事官
- 秋山 祐治 川崎医療福祉大学副学長、川崎医療短期大学学長
- 遠藤 邦夫 HBMS 教授、矢野経済研究所客員研究員
- 山下 護 厚生労働省保険局医療介護連携政策課長
- 神田 裕二 県立広島大学客員教授、社会保険診療報酬支払基金理事長、元厚生労働省医政局長
- 武田 浩二 矢野経済研究所主任研究員
- 村松 讓 一般財団法人社会福祉・医療事業の経営研究会フェロー
- 宮林 政好 戸田建設 医療福祉部次長
- 原田 英之 前静岡県袋井市長、元静岡県健康福祉部長
- 宮島 俊彦 日本製薬団体連合会理事長、元厚生労働省老健局長
- 横山 禎徳 HBMS 研究科長、元マッキンゼー東京支社長

講義スケジュール順

募 集 概 要

| | |
|--------------------|---|
| プログラム名称 | 公的病院幹部を対象とした医療経営人材養成プログラム (文部科学省 職業実践力育成プログラム (BP) 認定 履修証明プログラム) |
| 募集定員 | 20名程度 |
| 本プログラムの 想定する受講者 | 公的病院等の経営幹部 ※ 診療側は、院長、副院長、看護部長およびそれらに準じる方や候補となる方 ※ 事務側は、事務長・事務部長、課長およびそれらに準じる方や候補となる方 |
| 受講資格 | 高等学校を卒業した者、または通常の課程以外の課程によりこれに相当する 学校教育を修了した者であって、医療機関（法人本部や支部等の所属を含む） や医療機関の経営に関係する公的機関での勤務経験を10年以上有すること。 ただし、現職が本プログラムの想定する受講者（公的病院等の経営幹部）に 該当する場合はこの限りでない。 ※ 受講資格について、不明点がある場合や、上記と同等と認められる経歴がある場合など は個別の相談に応じるので、プログラム事務局まで問い合わせること。 ※ 書類選考により、受講できない場合があること。なお、医療機関の経営に関係する民間 病院や公的機関等に所属する者については若干名受け入れる場合がある。 |
| 修了要件 | 全プログラムの9割となる60時間以上受講した者を対象に、各講義で課す レポートと最終講義後に提出する総合レポートの内容が合格とした場合、修了 と判定し、履修証明書を交付する。履修証明プログラムは学位課程と異なり、 学位や単位が授与されるものではないため、留意すること。 |
| 申込方法 | 1. 募集ページ (https://mba.pu-hiroshima.ac.jp/ja/events/archives/6555) の申し込みフォームから入力を行う。 2. 募集ページよりダウンロードした大学様式の①履修証明プログラム履修許可 願、②履歴書、③同意書に必要事項を記載し、プログラム事務局宛に郵送する。 ※ 同意書の署名者は施設の長が望ましいが、直接の上席者でも良いこと。 ※ 申込書類は原則、返却しない。 ※ 最終学校の卒業証明書等の提出を求める場合があること。  |
| 申込締切 | 2021年9月24日(金) ※消印有効 ※ 申込者順に受講資格を確認し、25名を超えたところで受付終了とする。 |
| 受講料 | 160,000円(税込) ※ 教材費含む。ただし、講義中に提示する参考図書や通学にかかる経費等は含まれない。 ※ オンライン講義では、パソコン、ウェブカメラ、ヘッドセット、インターネット環境 等が必要になるため、各自で準備すること。 ※ 受講を許可した場合、支払い方法等について、受講者と事務窓口担当者に個別に連絡 する。 ※ 納入後の受講料は、いかなる理由においても返還しない。 |
| 個人情報の 取り扱い | 受講申請にあたって知り得た個人情報は、①受講手続き、②教務管理、③受講生支援に関 する業務など、HBMS 地域医療経営プロジェクト研究センターの運営に使用する。 |

プログラム事務局（問合せ先・書類郵送先）

広島県公立大学法人 県立広島大学 HBMS 地域医療経営プロジェクト研究センター

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目1番71号

082-251-9735

hbpms-office@pu-hiroshima.ac.jp

<https://mba.pu-hiroshima.ac.jp/ja/forpublic/project/hbpms>

